

第 48 回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	上島ゼミⅡ	チーム名	女子茸
タイトル	働く女性のための両立支援		
テーマ群	e)産業・企業		
メンバー			
研究計画内容	<p>日本人には「男は仕事, 女は家庭」という役割分担の意識が強いと言われる。2016年9月の調査において, 「夫は外で働き, 妻は家庭を守るべき」という考え方に賛成する男性は 44.7%, 女性は 37.0%いる。未だ半数近くの男性が性別役割分業を肯定している。実際, 街で見かける親子連れの多くが母と子で, 父親の姿を見かけない。</p> <p>年々女性の社会進出が進み, 共働きも多くなっている。一見男女平等な世の中になったように思われる。しかし実際, 働く女性は結婚出産を機に仕事を辞めたり短時間労働勤務に変えたりすることで, 家事育児と仕事とのバランスを取る事に奮闘している。さらに懸命に働いたとしても, 時間的な制約などから男性と同様に活躍するのは非常に難しい。</p> <p>なぜ子育て中の女性は, 男性社員と同じように職場で活躍できないのだろうか。どのような両立支援策があれば, 子育てしながら仕事にやりがいを感じて働けるのだろうか。この課題に答えるために, 実際に出産し子育てを経た管理職の方を訪ね, 家庭と仕事との両立の仕方やどんな両立支援策が必要か, インタビューする。また子供を幼稚園に預けるお母さんを対象にアンケートを取り, 今の仕事と育児の現状や, 管理職になって男性と同等に活躍するために必要な両立支援制度は何か検証する。</p> <p>上記の研究の結果として, 女性が子育てしながら男性と同等に社会で活躍するための両立支援策を見出し, これから子供を持つ女性がより働きやすい社会の実現の手助けをしたい。</p>		